



練馬区立石神井西中学校

第2学年 学年通信



令和2年10月22日(木)発行

第35号 ~太陽の学年~



寒暖差のある日々です。

ついこの間まで冷房を使っていたのが一転、暖房が必要なくらい寒さが増してきました。日ごとの寒暖差はもちろんのこと、一日の中での寒暖差も大きな日が続いています。人間は環境に適応しようと自然にエネルギーを使っているものです。体調を崩さないようムリ・ムチャ・ムダのない生活を心掛けましょう。

今週のようす

体育実技発表会に向けての取り組みが佳境を迎えました。2年生なりの石西魂・石西愛が芽生えています。



全校体育(月・水曜)

先輩を支え、後輩をリードする役割を果たしています。



学年体育(水曜)

マスゲームもきれいにそろってきました。



学級対抗リレー練習(昼)

本番さながらの緊張感のある練習となりました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
10/26(月)	通常5時間 体育着登校 ①学 ②~④体育実技発表会	11/2(月)	通常6時間 ①生徒会役員選挙
10/27(火)	通常6時間 通知表回収日	11/3(火)	祝日(文化の日)
10/28(水)	通常5時間 ⑤道	11/4(水)	通常5時間 ⑤道
10/29(木)	通常6時間 ⑥総	11/5(木)	通常6時間 ⑥総
10/30(金)	通常6時間 ⑥総	11/6(金)	通常6時間 避難訓練 ⑥総 漢字検定
10/31(土)	休業日	11/7(土)	休業日

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 20 古賀先生より

著名人の言葉から感じ取る。

～推薦入試問題より～

【A】「人生には二つの道しかない。一つは、奇跡などまったく存在しないかのように生きること。もう一つは、すべてが奇跡であるかのように生きることだ。」(アルベルト・アインシュタイン)

今生きているのも奇跡、隣に家族がいるのも奇跡、美味しいご飯を食べられるのも奇跡、そんな風に思えばとても幸せな気持ちで生きられるのではないか。かけがえのない、つい当たり前と感じてしまうことが愛おしく感じられてくるだろう。

奇跡など全くない、全ての出来事は必然だと考える。すると起こるべくして起こった出来事が良いことなら自分や誰かのおかげだと素直に喜べる。嫌なことなら原因を分析して対処しようと動ける。どちらが良い悪いとは言えない。

ただ、二つにきっぱり分かれるという訳ではないように思う。誰も奇跡なんて起きないと思う一方で、心のどこかで奇跡を信じているのだ。そんなどっちつかずが人間だと思う。(A組女子)

【B】「私たちはしばしば、できないものを見つけることによって、できることを発見する。」

(サミュエル・スマイルズ)

私はこれを読んで、できることからやる大切さを知れた。しかしこれはいろいろなことに挑戦した結果だと思う。失敗してもいいからとにかくチャレンジし、できないことを知る。そんな中でできることが見つかる。これを繰り返すことが成長していくということだと思う。最初からあきらめて挑戦しなかったら、できることもできないことも分からずに終わってしまう。

過去に勉強で難しい問題を取り組んだことがあった。そこで私は得意と不得意を知ることができ、苦手な部分を詳しく取り組み、良い点数をとれたことがあった。何事もやってみなくては分からないことだらけで、やってみて初めて分かるものだと思う。そしてできないことでも決してあきらめずできるようになりたい。(E組男子)

【C】「わかりやすさ」の罫(わな)にはまらないようにするためには、やはり私たち社会を構成するひとりひとりが、「知る力」をもっと鍛えなければなりません。(池上 彰)

今、日本では「分かりやすく」物事を説明することが大事とされているように思うが、大きな落とし穴があるのではないだろうか。分かりやすいというのは、大衆に理解させるため、一部を省略・変更された状態である。しかし、その一部が抜けている状態のものを見て、人々は理解したとってしまうことが多い。しかし、うわべを見ただけであって、その本質を理解したわけではない。本質を理解するためには、自ら知ろうとしなければならない。そういう意味の「知る力」だと思う。(F組男子)

①連絡

- 天候の事情により10月23日(金)の体育実技発表会は10月26日(月)に延期といたしました。そのため、10月23日(金)は通常5時間授業です。10月26日(月)は体育着登校となります。